

【会議記録－令和2年2月12日－202002123－3－議会改革検討会議】

1 開催日時 令和2年2月12日（水）11時30分～11時50分

2 開催場所 議会中会議室

3 出席者

(1) 出席議員（出席者数：委員10人のうち9人出席、1人代理出席）

座長 小島健一

委員 杉本透、あらい絹世、芥川薫（代理出席）、松本清、中村武人、
亀井たかつぐ、石川裕憲、相原高広、君嶋ちか子

(2) 議会局出席者

局長 和泉雅幸、副局長兼総務課長 谷川純一

管理担当課長兼総務課副課長 小野関浩人、経理課長 奥澤陽一

政策調査課長 田中一郎

4 議事

(1) 音声文字化について

(2) 議員控室のあり方について

5 会議記録

(小島座長)

ただ今から、議会改革検討会議を開会いたします。

本日、田中委員が欠席されておりますのでご了承願います。なお、田中委員の代理として、芥川議員にご出席いただいておりますので併せてご了承願います。

議題1の「音声文字化」についてであります。

川崎市議会においてはUDトークというソフトウェアを用いているということでございます。そこで、UDトークを実際にこの場で用いて、音声の同時文字化について、確認をいたしたいというように思います。

それでは、議会局によるデモンストレーションをお願いいたします。

※議会局によるデモンストレーション実施（管理担当課長兼総務課副課長）

(小島座長)

それでは、これにつきまして皆様方から何かありましたらどうぞ。

(杉本委員)

画面はもう少し文字を大きくすることもできるのでしょうか。

(小野関管理担当課長兼総務課副課長)

我々が操作に未熟なもので、文字は大きくできると考えております。

(石川委員)

現在、川崎市議会でこのソフトを使用しているということですが、今のデモンストレーションでも数字の変換が少しくまらなかつたように思いますが、変換率というのはどのくらいなのでしょう。

(小野関管理担当課長兼総務課副課長)

川崎市議会に私どもが視察に行ったのは昨年でございますが、川崎市議会では傍聴席に文字を表示するようにしていて、その時はやはり原稿を読むようなものは比較的よかったです。それでも100パーセントでは当然ありませんでした。また、実際に口語でのやり取りになると、かなり変換率が落ちているように感じました。そのため、傍聴席にはこれはAIが変換しているのである程度誤変換がありますといった案内もありました。変換率は100パーセントではありませんでした。

(あらい委員)

今は直接話しかけていましたけれども、周囲の声はどの程度拾うのでしょうか。

(小野関管理担当課長兼総務課副課長)

今は肉声でやりましたが、実際に、例えば本会議等で使う場合には、ライン入力、マイクも使ってやらないと周りの音声もかなり拾います。実際は、マイクを使ってそれに向かって話す、若しくは既存のマイクで、本会議で話されているものをラインで入力するような形になります。

(小島座長)

他にございませんか。思った以上にかなり正確に変換されているな、というのが私の個人的な感想です。

(相原委員)

過日も指摘があったと思うのですが、今回は一つの会社の例としては分かったのですが、こうした製品の類似品はいくらくらいあるものなんでしょうか。要は、特定の会社の製品の是非をこの会議で検討するというのは変な話になってしまいますので、広く可能性があるなら全部見たうえで判断しないといけないと思います。それで参考まで、どのくらいの数や種類の製品があるのか、教えていただければと思います。

(小野関管理担当課長兼総務課副課長)

実際に導入する段階に当たりましては、機種を選定するといったそんな話になり、コスト見合いとかの話もございますので、この会議においては、全部比較するわけにもいきません。そこで、参考例として私どもは、実際に川崎市議会で使っているUDトークを、参考例として、使わせていただきました。それで、他にも我々が直接知っている範囲では、例えば、富士通さんで使っているソフトというのものもあります。ただ、全体、何種類くらいあるかということまでは把握してはおりません。

(相原委員)

選択肢がいくつあるのかだけは、時間があるときに事務局で確認だけはしておいてくれますか。よろしくお願いします。

(小野関管理担当課長兼総務課副課長)

実は、このUDトークも、富士通のものも、いわゆる日本語を文字化する根本的なソフトはAmi-Voiceというソフトです。それを実際に表に出すときに、また各社いろいろなものを使っている、というように、現時点で我々が調べた中ではそのような感じになっています。

(中村委員)

実際にこれを川崎市議会が使っていて、評価というんですか、よかったとか、その辺どんな感想が出ているのか教えていただければと思います。

(小野関管理担当課長兼総務課副課長)

実は、私も昨年の2月に調査に行った時は一般の傍聴として行っておりまして、使い勝手については調査しておりません。今回、ご意見をいただきましたので聞いてみたいと思います。

(小島座長)

では、次回までをお願いします。他にございませんか。

(君嶋委員)

これ、価格的にはどのくらいですか。

(小野関管理担当課長兼総務課副課長)

個人のアプリとしてダウンロードするときには無料ですが、法人で使う場合につきましては、若干お金はかかります。正確な額は見積もりを取っていませんのではっきりとは回答できませんが、100万円とかそういった単位ではなく、かかっても数十万円以下といったところと考えております。

(相原委員)

ちょっとよろしいですか。企業の社会的な貢献という意味で、無償で議会に提供するというのはあり得ないのですかね。そのくらいの感覚であれば、よさそうだな、という感じを受けたのですが、参考のために発言します。

(小野関管理担当課長兼総務課副課長)

実際に法人に当たっていませんので、その辺の感覚については、今後見積もりを取るか、例えばこのソフトになったとしたら調整することになると思いますが、その法人自体が先ほども申し上げましたが、個人利用は無料、法人からだけお金をもらっているということです。おそらく推測するに、個人利用を無料としている、というところで十分社会的な責任を果たしていると考えている可能性はあると思います。実は、これ、iOSとAndroidでアプリがありまして、実際に皆さんが、ダウンロードして試していただくこともできます。

(小島座長)

はい。よろしいでしょうか。

ただいま、実際にデモンストレーションを見まして、AIによる変換についても確認ができたというように思います。

それで、これまでの検討経過なども踏まえまして、今後の方向性について、次回、皆様方に案をご提示し、改めて、ご協議いただきたいと思いますので、よろしくお願いをいたしたいと思います。

それでは、次に、議題2「議員控室のあり方」について、であります。

これについては、他の自治体の状況などについてさまざま説明をうけてきたところではありますが、今回、7階フロアについて、基本的な設備の状況からどのような区割りが可能か案を作成させましたので、議会局に説明させます。

※議会局資料説明（管理担当課長兼総務課副課長）

(小島座長)

それでは、ただいまの説明について、何かありましたらどうぞ。

(君嶋委員)

今、この下の図でこうした分け方が可能だという例示だということでしたけれども、この色のトーンで分けられますよという意味合いと考えてよろしいですか。

(小野関管理担当課長兼総務課副課長)

この図のとおりに区切ると通路部分を当然作らなければなりませんので、その場合は、天井までの高さにすると非合理的な区切り方になりますので、例えば、天井までいかないような通路部分を作って奥まで行けるようにするとか、そういったことも考えられます。

それぞれのブロックで、例えば、横幅はほぼ同じですので、こういった切り方をするとか、いくつか例示を示したもので、これで会派の控室をどうこうという形で当てはめているものではありません。

(君嶋委員)

柱とかの関係で真ん中に大体の区切りがついていますが、ここがつけやすいという意味なのですか。

(小野関管理担当課長兼総務課副課長)

現状では、換気扇とか点検口とか空調の吹き出し口とか、実際に空調の吹き出し口がない小さな打合せスペースもあると思うんですけども、それとか、サッシの構造とか柱の位置とか、その辺を考えて、あまりお金をかけないで合理的に区切れるということで例示しているものでございます。

(小島座長)

ちょっとわかりづらいとは思いますが、イメージ的に、ですね。他に何かございましたらどうぞ。

(小野関管理担当課長兼総務課副課長)

追加ですが、例えばこの色の区画で区切るのであれば、合理的に区切れますよ、というそういう考え方です。

例えば、左側の方は27.6、12.4、9.6平方メートルとそれに右の35、20、24.8、19.5平方メートルとこれ全部足しますと148平方メートルくらいなのですが、大体8人位の会派だとかこういった形で切れるようになります。

(小島座長)

はい。よろしいですか。また次回、わかりやすく案を示すということになるかと思えます。

それでは、議員控室のあり方につきましても、これまでの検討経過なども踏まえ、今後の方向性について、次回、皆様に案をご提示し、改めて、ご協議いただきたいと思えますので、よろしくお願いたします。

私からは以上でございますが、この際、何かございましたらどうぞ。

(なし)

(小島座長)

それでは、以上で、本日の日程は終了いたしました。

次回の議会改革検討会議ですが、2月25日の火曜日、一般質問2日目の午前の本会議休憩後、11時30分頃を目途に開催したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、議会改革検討会議を終了いたします。ご苦労様でした。

以 上